

2013年7月10日

日本建築学会 関東支部 材料施工専門委員会
ユニバーサルデザイン建材WG

シンポジウム「子育て中の居住空間における建築材料への新たな提案」が
第7回 キッズデザイン賞を受賞いたしました

日本建築学会 関東支部 材料施工専門委員会ユニバーサルデザイン建材WG (主査;熊野康子)が開催したシンポジウム「子育て中の居住空間における建築材料への新たな提案」が第7回 キッズデザイン賞(主催:特定非営利活動法人キッズデザイン協議会)を受賞いたしました。

本WGは約2年間にわたり子育て住宅において有効な住宅建材の調査をおこなうとともに、今後必要とされる建材の機能や性能について検討をおこない、これらを報告書としてまとめ6月28日に建築会館ホールにてシンポジウム「子育て中の居住空間における建築材料への新たな提案」を実施しました。報告書ではこれまで資料として纏められていなかった子育て住宅用建材の特徴、性能、製品などを具体的に一覧表などで纏め上げ、さらに今後必要とされる建材の機能についての提案をおこないました。シンポジウムの参加者からは「実用的であった」「たいへん役に立つ」などの意見をいただきました。なお日本建築学会の委員会、WG活動などでは初の受賞となります。

関東支部材料施工専門研究委員会では、今回の受賞を契機に子育て住宅用建材の新たな機能の提案をしていく予定です。

シンポジウム詳細

<http://kanto.aij.or.jp/images/pdf/symposium/kosodate.pdf>

キッズデザイン賞HP

<http://www.kidsdesignaward.jp/2013/>